

取扱説明書 家庭用

エアーマッサージ器
 形名 **JD-136**



もくじ

安全上のご注意	2~5
お願い	6
各部のなまえとはたらき	6~9
ご使用の前に	10
エアーマッサージの使いかた	11~13
電位治療の使いかた	14
ヒーターの使いかた	15
その他の機能	16
あとかたづけ	17
お手入れと保管	17
修理サービスと保証	18
効能・効果	19
仕様	19

- このたびは、エアーマッサージ器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示します。
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡又は傷害を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

	やけど注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は「やけど注意」）が描かれています。
	分解禁止	⊙記号は、禁止を告げるものです。具体的な禁止内容は、⊙の中や近くに絵で文章で示します。左図の場合は「分解禁止」を示します。
	プラグを抜く	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜くこと」）が描かれています。

⚠️ 危険

電位治療は、下記のような医用電子機器と併用しないこと

- 誤動作を招く恐れがあります。
- ペースメーカー等の体内埋込型医用電子機器
 - 人工心肺等の生命維持用医用電子機器
 - 心電計等の装着型の医用電子機器



乳幼児等の単独使用はしないこと

- 低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。
- 次のような方がお使いのときは特に注意してください。
- 乳幼児、自分で温度調節できない方
 - 皮膚感覚の弱い方



警告

次の人は、必ず医師とご相談の上使用すること

体に異常がおこる場合があります。

- 悪性腫瘍のある人
- 妊産婦や妊娠している人や生理中の人
- 熱の高い人
- 知覚障害のある人
- 急性疾患（疼痛性）のある人
- 心臓に障害のある人
（特にペースメーカーを使用している人）
- 骨粗しょう症の人
- 背骨に異常のある人や曲がっている人
- 低温やけどをした人
- 適用部位の皮膚に異常のある人
- 医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人
- かつて治療を受けたところ又は疾患部へ使用する人
- 安静を必要とする人



相談

同一箇所に長時間触れないこと（ヒータ使用時）

比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ場所に触れていると、低温やけどの恐れがあります。

次のような方は、ご注意を！

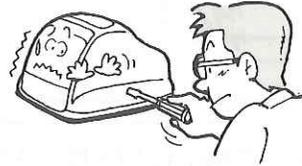
お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方や深酒・疲労の激しい方。



やけど注意

改造はしないこと。また修理技術者以外の人は修理しないでください

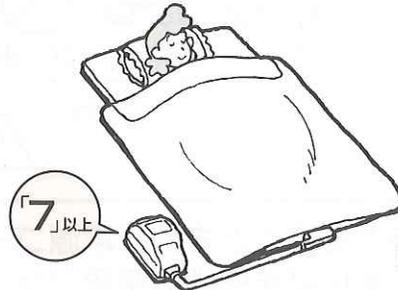
修理はお買い上げの販売店またはお近くのフジ医療器サービス網にご相談ください。



分解・修理禁止

「7」以上の目盛で長時間使用しないこと（ヒーター使用時）

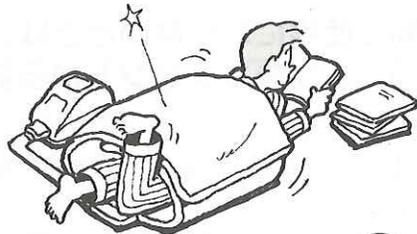
低温やけどの恐れがあります。



禁止
（やけど注意）

ふとんを折りたたんだり、丸めたり、身体に巻き付けて使用しないこと

低温やけどや故障の恐れがあります。



巻き付け使用禁止

警告

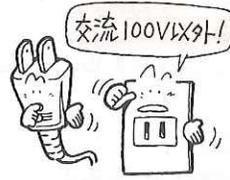
電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと

感電ショート・発火の原因になります。



禁止

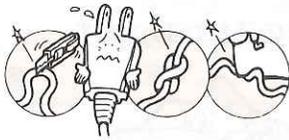
交流100V以外では使用しないこと
火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないこと また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないこと

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼すること

感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。



注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと

感電やショートして発火することがあります。



プラグを持って抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと また、濡れた手で抜き差ししないこと

感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと

復帰したときに危険です。



プラグを抜く

注意

ストーブなどの火気の近くで使ったり、たばこをすいながら使用しないこと

火災・故障原因になります。



火気禁止

使用中に身体に異常があらわれたり、感じたときには直ちに使用を中止し、医師に相談すること



使用中止

エアバックが膨らんだ状態のときに、その上に飛び乗らないこと また立った状態では使用しないこと

転倒してけがなどをすることがあります。



飛び乗らない

犬や猫などのペットの暖房用には使用しないこと
(ヒーター使用時)

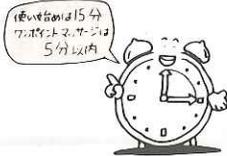
ペットが本体やコードを痛め、火災の原因となることがあります。



ペット用禁止

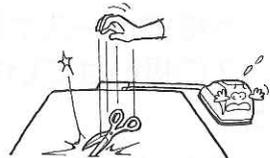
治療時間について使い初めのうちは15分以内にする こと またポイントモードでの同一箇所へのご使用は5分以内にする こと

長時間の使用は筋肉や神経を痛めることがあります。



針や刃物でふとんや接続ホース、発熱体に傷を付けないこと

火災・感電・故障の原因になります。



針・刃物の突刺し禁止

治療目的以外には使用しないこと
故障や事故の原因になります。



禁止

浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと

故障・感電・火災・カビの原因になります。



禁止

他の治療器と同時に使用しないこと

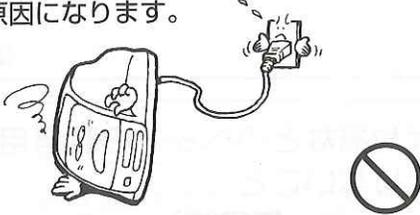


禁止

お願い

■本体を傾けたり、横だおしで使わないこと

- 騒音・変形、故障などの原因になります。



■本体を落としたり、本体やふとんに飛び乗るなどの、強い衝撃を与えないこと

- 故障の原因になります。



■接続コードや接続ホースや脚ユニットホースの扱いはていねいにする

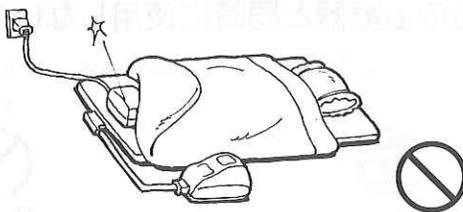
引っ張ったり、無理に折り曲げたり、本体に巻つけたりしないでください。

- 断線、破損、本体の傷つきの原因になります。



■他の暖房器具と併用しないこと

- 変形、変色、故障の原因になります。



各部のなまえとは

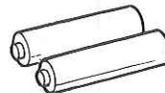


付属品

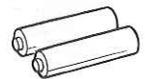
- シート (1枚)



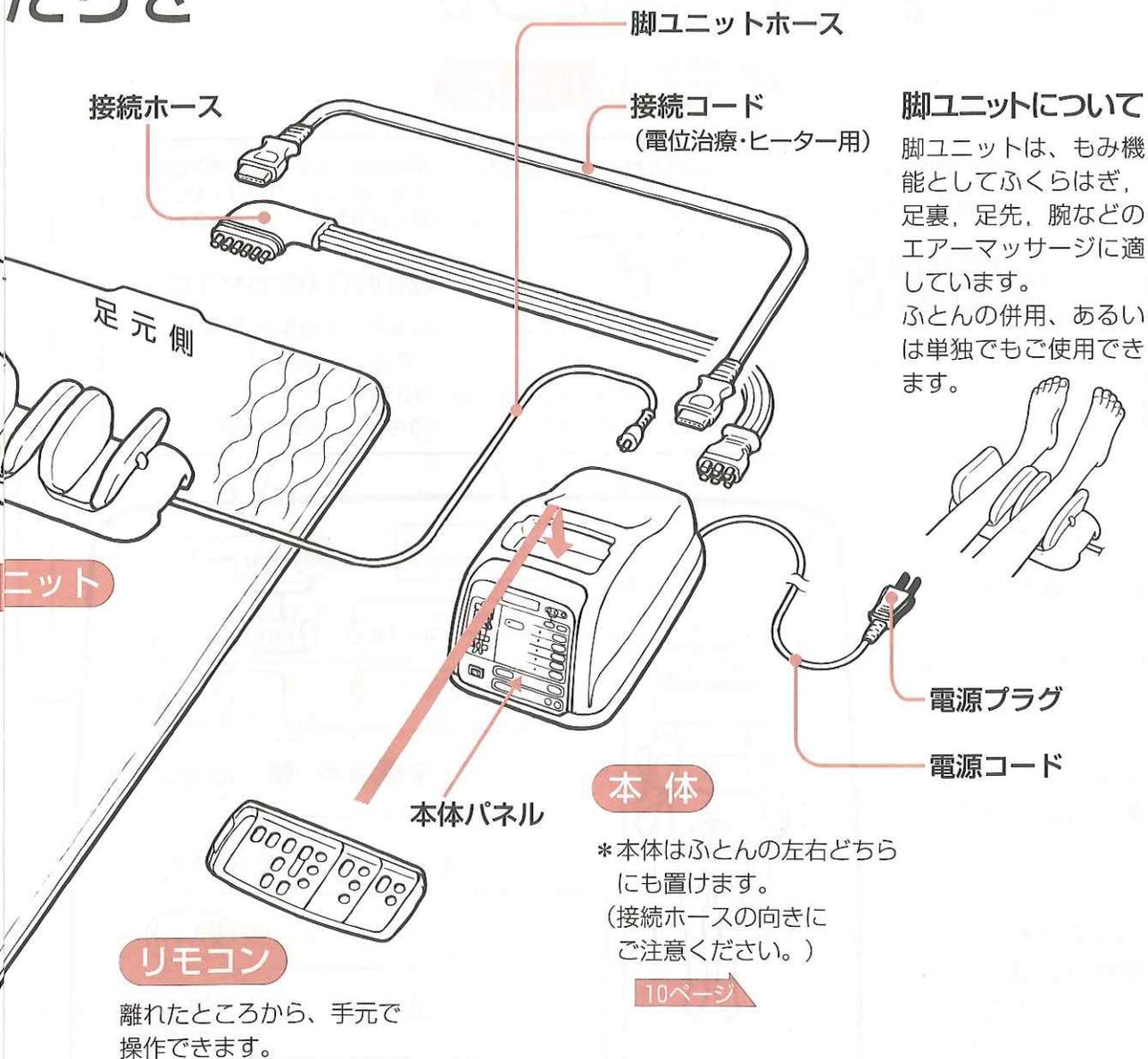
- 本体用乾電池 (単3形2個)



- リモコン用乾電池 (単4形2個)



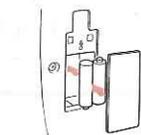
たらき



乾電池の入れかた

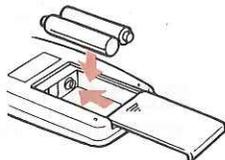
本体 …時計用

- 底部の電池フタを開き、付属の乾電池2本を＋表示に合わせて入れます。



リモコン

- リモコンの裏の電池フタを開き、付属の乾電池2本を＋表示に合わせて入れます。

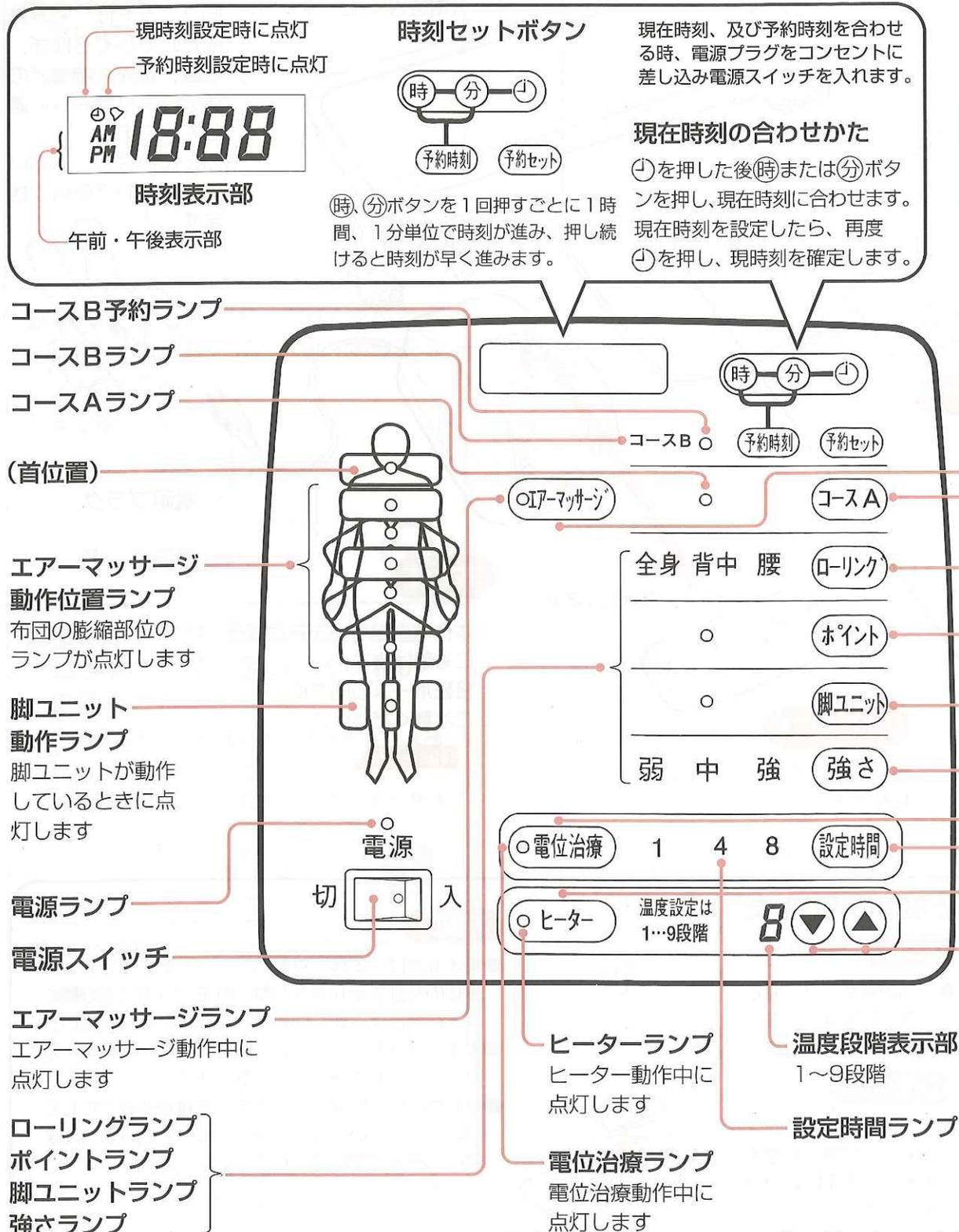


お願い

- 電池寿命は、本体、リモコン、とも約1年です。本体の時計表示が消えたり、リモコンの効きが悪くなった場合は、新しい乾電池に交換してください。
- 本体の電池がなくなると、コースB、時計機能、及びメモリー機能が使えなくなります。
- 長時間ご使用にならないときは乾電池を取りだしておいてください。(この場合、メモリー内容が消えますので再度設定してください。)

各部のなまえとはたらき

本体表示パネル



リモコン

エアーマッサージの操作ボタン

エアーマッサージ 入/切ボタン

エアーマッサージの入/切を行います。
「首」位置が膨らみます。

コースAボタン

コースAを開始します。

ローリングボタン

押すごとにローリング位置が
変わります。

リモコンにおいては「全身」「背中」
「腰」の選択したモードを開始します。

ポイントボタン

ポイントを開始します。

押すごとに順次膨縮位置が替わります。
(6箇所選択可能)

脚ユニット 入/切ボタン

脚ユニットの入/切を行います。

強さボタン

エアーマッサージの強さ
（「弱」「中」「強」）を選びます。
（コースA、Bは自動設定されています。）

電位治療の操作ボタン

電位治療 入/切ボタン

電位治療の入/切を行います。

設定時間ボタン

押すごとに設定時間が切り替わります。
「1」「4」「8」の時間のいずれかを選びます。

ヒーター操作ボタン

ヒーター 入/切ボタン

ヒーターの入/切を行います。

温度調整ボタン

「高」「低」ボタン又は「▲」「▼」ボタンで1~9の温度段階を選べます。



お願い

- 2台同時使用の場合は付属機能を参照ください。 [16ページ](#)
- 3台以上使用の場合は本体表示パネルの操作ボタンをお使いください。

ご使用前に

- すべてのコード、ホースは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください。
- しばらく使用しなかった場合は、正常に、かつ安全に作動することを確認してください。
- まず、本体とリモコンに乾電池が入っていることを確認してください。

乾電池の入れかた

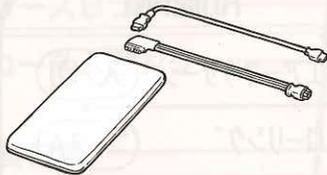
7ページ

- 本体時刻表示部の現在時刻が合っていることを確認してください。

現在時刻の合わせかた

8ページ

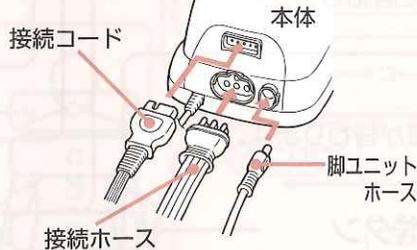
1 ふとんを広げる



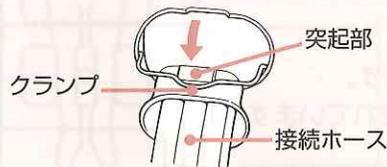
- ふとんはキルト模様を表にしてベッドや畳の上に直接敷いてください。柔らかいものの上に敷きますとマッサージ効果が弱くなります。
- ふとんにシーツをかぶせてご使用ください。
- マッサージが強く感じるときは、ふとんの上に毛布やタオル等を敷いてください。

2 接続コードと接続ホースと脚ユニットホースを本体とふとんに接続する

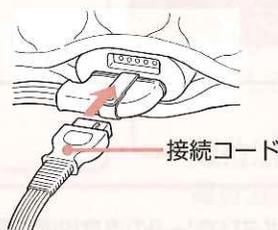
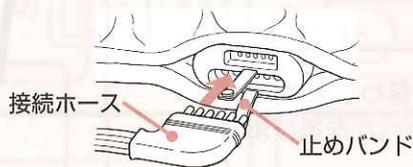
- 本体に接続コード、接続ホース、脚ユニットホースをしっかりと差し込みます。
- 接続コード接続時、「本体」「ふとん」表示を上にして接続します。



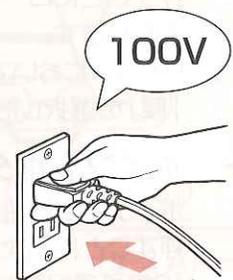
- 本体のクランプを接続ホースの突起部にかけて固定します。



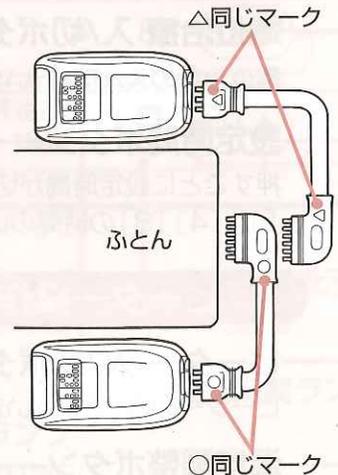
- ふとんに接続ホースを差し込み、止めバンドで固定してから、接続コードを差し込みます。



3 電源プラグをコンセントに差し込む



- 本体とふとんの設置に応じて下図のようにマークをあわせてください。(同じマークでない場合、本体表示パネルと異なるエアバックが膨らみ、故障の原因となります。)



エアーマッサージの使いかた



お願い

コースAの途中で、もう一度初めから再開したい時はマッサージ入/切ボタンを押して、一旦動作を中止した後、もう一度コースAを開始してください。

コースA おやすみ前に最適

おやすみ前の15分間
しだいにゆっくりとしたスピードになっていく
独自のマッサージパターンで気持ち良く
おやすみになれます。

1 電源スイッチを入れる



●電源ランプが点灯します。

2 エアーマッサージ入/切ボタンでエアーマッサージを入れる

●くび部のエアバックが膨らみますので、くびの位置を合わせて寝てください。

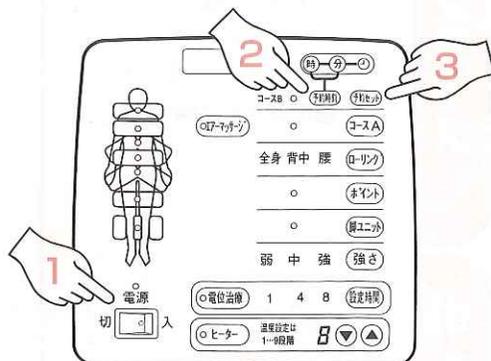
3 コースAボタンを押して「コースA」を選択する

●強さの選択はできません。開始してから約15分で停止します。
●脚ユニットがセットされているときはまず脚ユニットが5分間動作した後に「コースA」が開始します。(合計約20分間動作します。)

コースB おめざめ後に最適

おめざめ後の15分間
しだいに早いスピードになっていく
独自のマッサージパターンで快適なおめざめができます。

※予約された時刻にエアーマッサージをご使用されていますと、ご使用中のエアーマッサージが優先されます。
その日の予約は取り消されます。



1 電源スイッチを入れる



●電源ランプが点灯します。

2 予約時刻を合わせる

●予約時刻ボタンを押し(時)分のボタンを押して時刻を合わせてください。(時刻表示が点滅)
●予約時刻セットが終わったら、再び予約時刻ボタンを押して現在時間に戻してください。
●予約時刻ボタンを押すと▽マークが表示され予約時刻が確認できます。

3 予約セットボタンを押して「コースB」を予約する

●コースB予約ランプが点灯します。
●セットされた時刻になると、ブザーが鳴り、マッサージが始まります。
●強さの選択はできません。開始してから約15分で停止します。
●脚ユニット同時作動モードはありません。

※予約の取り消し

●予約を取り消す場合は再度、予約セットボタンを押します。
●コースB予約ランプが消灯します。

お願い

●途中で動作を止めたいときはリモコンのエアーマッサージ入/切ボタンを押してください。
●コースBは電源を切らない場合は毎日予約されています。
(コースB予約ランプが点灯していると、予約は継続されています。)

…エアーマッサージの使いかた

※「リモコン」での使用方法を中心に説明します。
本体表示パネルでの操作方法は8ページをご参照ください。

お好みのマッサージ

次の方式が選べます。

それぞれ強さを自由に設定できます。

- ローリング：エアバックの膨らむ位置が順々に移動してマッサージします。
- ポイント：設定した位置のエアバックが膨らんだりしぼんだりして、一箇所をマッサージします。
- 脚ユニット：もみ感覚のマッサージをします。
- ローリングと脚ユニット：脚ユニットとエアバックが交互に膨らみマッサージします。
- ポイントと脚ユニット：脚ユニットと設定した位置のエアバックが同時に膨らんだりしぼんだりします。

ローリングコース

ポイントコース

脚ユニットコース

1 電源スイッチを入れる



- 電源ランプが点灯します。

2 エアーマッサージ 入/切ボタンを押す

入/切

くび部



- くび部のエアバックが膨らみますので、くびの位置を合わせて寝てください。

途中でやめたいとき

- 途中でやめたいときはエアーマッサージ 入/切ボタンを押してください。
- エアーマッサージ使用中に本体の電源スイッチを切ると、エアバックが膨らんだままになることがあります。このときは、ふとんから接続ホースをはずしてください。

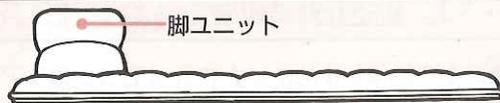
2 脚ユニット 入/切ボタンを押す

※くび位置合わせ中に脚ユニットを入れるとくび位置とのポイント動作になります。

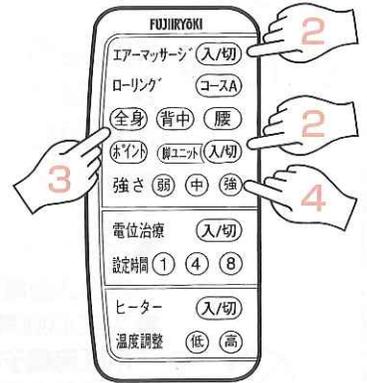
脚ユニットだけ動作させたいとき

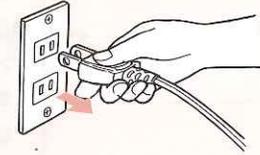
- エアーマッサージを「入」にせず脚ユニット入/切ボタンを押して下さい。

脚ユニット



⚠ 注意 使い始めのうちは15分以内にする
 また同一箇所への使用は5分以内にする
 こと



<p>ローリングボタンを押して位置を選ぶ</p> <p>1 全身 2 背中 3 腰</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体表示パネルの選択された位置が点灯します。 ● 脚ユニットホースが接続されていますと、脚ユニットも動作します。脚ユニットを動作させるか否かは、脚ユニット入/切ボタンで選べます。 	<p>4 強さボタンで強さを選ぶ</p> <p>4 弱 5 中 6 強</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体表示パネルの選択された強さが点灯します。 ● 約15分で停止します。 ※ご使用中にローリングボタンを押した場合はその時点よりさらに約15分動作します。 ● 前回設定した強さが記憶されますので変更しない場合は操作の必要がありません。 	<p>5 電源スイッチを切る</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 電源ランプが消えます。
<p>ポイントボタンで位置を選択します</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 押すごとにモモからくび位置の方向に移動します。 ※ローリング中にポイントボタンを押すと、その時点で膨らんでいる位置でのポイント動作になります。 ● 脚ユニットホースが接続されていますと、脚ユニットも動作します。脚ユニットを動作させるか否かは、脚ユニット入/切ボタンで選べます。 ● 本体表示パネルのエアーマッサージ動作位置ランプの選択されたポイントが点灯します。 ● 脚ユニット動作時は、本体表示パネルの脚ユニットが点灯します。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントから抜いてください。 	

電位治療の使いかた

エアーマッサージと同時に使用できません

⚠危険 電位治療は、下記のような医用電子機器と併用しないこと

誤動作を招く恐れがあります。

- ペースメーカー等の体内埋込型電子機器
- 人工心肺等の生命維持用医用電子機器
- 心電計等の装着型の医用電子機器



禁止



1 電源スイッチを入れる



- 電源ランプが点灯します。

2 電位治療 入/切 ボタンを押す

- 本体表示パネルの電位治療ランプが点灯します。
- 途中でやめたい場合は再度電位治療 入/切ボタンを押します。
- 電位治療中にエアーマッサージ入/切・脚ユニット入/切ボタンを押すと、電位治療は停止し、エアーマッサージに切り替わります。
- 電位治療中にコースBが予約されていて、設定時刻が来た場合、電位治療は停止し、コースBに切り替わります。

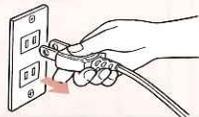
3 設定時間を 選択する

- 「1時間」「4時間」「8時間」の選択をします。
- 前回の設定時間が記憶されていますので変更しない場合は操作の必要がありません。

4 電源スイッチを切る



- 電源ランプが消えます。



- 電源プラグをコンセントから抜いてください。

エアーマッサージの後に電位治療したいとき

- エアーマッサージ動作中に電位治療 入/切ボタンを押すと、本体表示パネルの電位治療ランプが点滅し待機状態になります。(設定時間は前回の時間が記憶されています。設定時間を変更したい場合は、設定時間ボタンで設定しなおします。)
 - エアーマッサージの動作が終了すると、電位治療が自動的に始まり、電位治療ランプは点灯します。
- ※電位治療が待機状態のとき、エアーマッサージ入/切ボタンを押して、エアーマッサージを停止すると、電位治療が開始します。

待機状態

●電位治療



治療開始

●電位治療



点灯

ヒーターの使いかた

⚠️ 危険

乳幼児等の単独使用はしないこと
低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。



乳幼児等の
単独使用禁止

次のような方がお使いの時は特に注意してください。

- 乳幼児、自分で温度調節できない方
- 皮膚感覚の弱い方



ヒーター温度について

ご購入直後や毎年使い始めには、ぬるく感じることがあります。

これは保管中にふとんが湿気を含むためにおこります。このようなときは、予熱時間を長くしたり、温度段階を高めにしてご使用ください。

ご使用例

	予熱時間	就寝時の温度段階
通常	温度段階「9」で約1時間	4～6
使い始めにぬるく感じるとき	温度段階「9」で2～3時間	通常より高め温度段階

1 電源スイッチを入れる



- 電源ランプが点灯します。

2 ヒーター 入/切ボタンを押す

- 本体表示パネルのヒーターランプが点灯します。
- 途中で止めたい場合は再度ヒーター 入/切ボタンを押します。
- エアーマッサージ、電位治療を行っているときでも、ヒーター 入/切はできます。

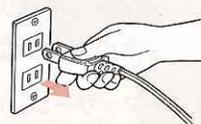
3 温度調節ボタンで温度段階を選ぶ

- 1～9の9段階です。
- 最初「9」に設定をして1時間ほどふとんを温めた後にお好みの温度段階にすることをおすすめします。
- 寝汗をかいたり、のどがかわいたり、起きたあとだるいときは、温度段階表示を「4」以下に下げて使用します。(体温より低い温度が睡眠には適しています。)

4 電源スイッチを切る



- 電源ランプが消えます。



- 電源プラグをコンセントから抜いてください。

その他の機能

付属機能について

(通常は使用する必要がありません)

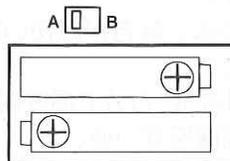
リモコンA、B切替え

2台を同じ場所で使用したときに、1つのリモコンで2台が動作してしまう場合は、2台目の本体とリモコンのA B切り替えを共にBに切り替えます。

※本体とリモコンのA B切替えが一致していないとリモコンは使用できません。

出荷時は本体とリモコン共にAに合わせてあります。

リモコン電池部



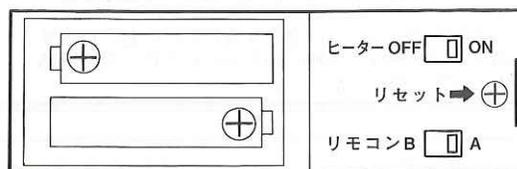
ヒーター ON/OFF

ヒーターが必要でない夏場等はOFF位置にしておくヒーターが動作しません。本体やリモコンで動作しなくなります。

リセット

動作しないときや異常動作時に押します。

本体底部の電池部



メモリー機能について

(電池がなくて、電源スイッチを切るとこの機能は働きません。)

前回使用した、エアーマッサージの強さ、電位治療時間、ヒータの温度段階、エアーマッサージのポイント無効機能が記憶されます。

エアーマッサージのポイント無効機能について

エアーマッサージを行う際、ふとんに6箇所のエアバックがありますが、膨らませたくない箇所を個々に指定できる機能です。

〈設定方法〉(本体のボタンによる)

1. 「エアーマッサージ」ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。
(表示ランプの6箇所が点灯する。今までの設定は解除されます。)
2. 「ポイント」を押して希望の箇所まで送ります。
(希望の箇所が点滅します)
3. 「エアーマッサージ」ボタンを押します。
(希望の箇所が消灯する。もう1度押せば解除する)
4. 電源スイッチを切る

複数を設定したいときはくりかえす。

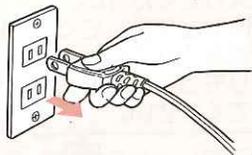
無効にしたポイントは通常のマッサージ時間だけ停止します。その間表示ランプは点灯しています。

〈解除方法〉(本体のボタンによる)

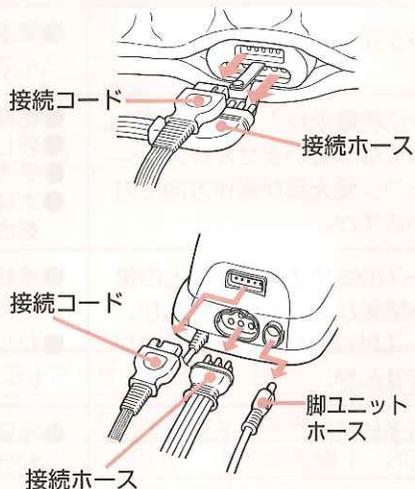
1. 「エアーマッサージ」ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。
2. 電源スイッチを切る

あとかたづけ

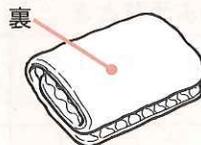
1 電源プラグをコンセントから抜く



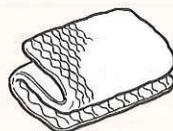
2 クランプを外し接続コードと接続ホースと脚ユニットホースを本体とふとんから抜く



3 ふとんを折りたたんで収納する



● 折りたたむ時は、図のように裏を外側にして3つ折りにしてください。



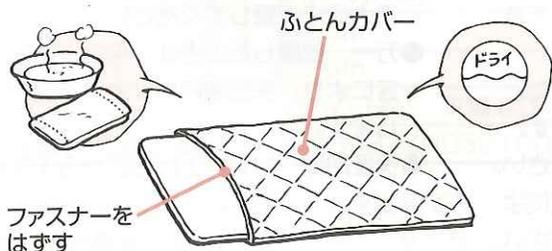
● S字には折りたたまないでください。折りぐせが強くなります。

お手入れと保管

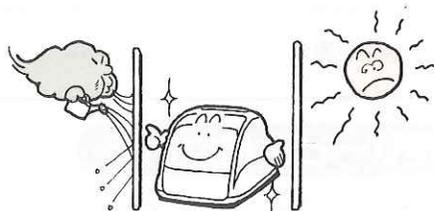
本体や接続ホースの汚れは、ぬるま湯かせっけん液を含ませて、硬くしぼった布で拭いてください。シンナー、ベンジンは使わないでください。



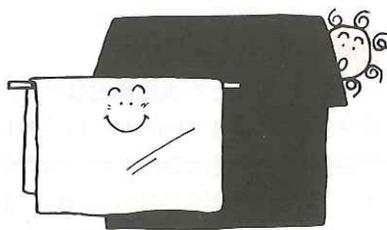
ふとんカバーの汚れはお湯をしめらせた布で拭き取った後、乾拭きをしてください。汚れがひどい場合はふとんカバーをはずし、ドライクリーニングをしてください。



保管するときは、各部の汚れをとった後直射日光の当たる場所や湿気の多い場所はお避けください。



ふとんは衛生上ときどき乾燥（陰干し）してください。直射日光にはあてないでください。ふとん乾燥機は使用しないでください。



修理サービスと保証

警告 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理は行わないこと



発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
分解・修理禁止

修理サービスを依頼する前に

使用中に異常が生じたときは次の点をお調べください。

このようなとき	次の点をお調べください。	
電源ランプが点灯しない。	●電源プラグが抜けていませんか。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
リモコンが動作しない。 (ボタン操作時ブザー音がしない。)	●リモコンに乾電池が入っていますか。 ●電池がなくなっていないですか。 ●本体リモコン受光部が操作方向に對面していますか。	●乾電池を入れてください。 ●新しい乾電池と交換してください。 ●受光部を對面させてください。 ●本体及びリモコンのA/B切り替えを合わせてください。
エアバックが膨らまない。または膨らみが悪い。	●接続ホースの本体または布団との接続部から空気が漏れていませんか。 ●接続ホースがねじれたり、折れ曲がっていませんか。	●接続ホースをしっかりと接続してください。 ●ねじれや折れ曲りを直してください。
コースBが作動しない。	●希望する予約時間にセットされていますか。 ●コースB予約ランプが消えていませんか。	●希望する予約時刻をセットしてください。 ●予約セットボタンを押してください。
時計が作動しない。	●本体底面の電池収納部に乾電池が入っていますか。 ●電池がなくなっていないですか。	●乾電池を入れてください。 ●新しい乾電池と交換してください。
ヒータが暖かにならない。(ヒータが入らない。)	●接続コードが本体及びふとんに確実に差し込まれていますか。 ●ヒータON/OFFスイッチがOFFになっていませんか。	●接続コードを奥まで確実に差し込んでください。 ●本体底部の電池フタを開き、ヒータスイッチをONにしてください。
その他動作が異常。		●本体底部の電池フタを開き、「リセット」ボタンを押してください。

修理サービスについて

上の表でお調べいただいても異常があるときは、お買いあげの販売店にご相談ください。このとき、形名JD-136と、お買いあげ時期をお知らせください。その他ご不明の点は、お買いあげのJAまたはお近くのフジ医療器サービス網にご相談ください。

- エアーマッサージ器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 一般家庭用以外(たとえば業務用など)にお使いになったときの故障は保証期間内でも原則として有料修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証(保証書)について

このエアーマッサージ器には「保証書」がついています。

- 保証書は、必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保管してください。
- 万一、故障したときは、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたします。
- 保証期間…お買い上げの日から1年間です。

効能・効果

マッサージ効果

按摩、マッサージの代用

疲労回復
 血行をよくする
 筋肉の疲れをとる
 筋肉のこりをほぐす
 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解



電位治療効果

肩こり、頭痛、不眠症、慢性便秘



仕様

品名	エアーマッサージ器	形名	JD-136	
項目	エアーマッサージ器		電位治療器	ヒーター
定格	電源	AC100V 50/60Hz	定格時間	30分
	消費電力	46W/44W (50Hz/60Hz)		3W 75W
タイマー	約15分 (オートパワーオフ)		1、4、8、時間	12時間
マッサージモード	「コース」：コースA、コースB 「ローリング」：全身、背中、腰 「ポイント」：6箇所 「脚ユニット」：単独、同期			
マッサージ強さ	3段階 (弱、中、強)			
電位出力電圧			約-600V	
ヒーターマット表面温度(5)				約39℃
ヒーターマット表面温度(9)				約52℃
標準消費電力量 (1時間当たり)(5)				約40Wh
標準消費電力量 (1時間当たり)(9)				約60Wh
発熱体				ビニル被覆式 ヒーター
ふとん素材	ポリエステル、充填物：ウレタンフォーム			
寸法	本体：約 幅235×奥行405×高さ220 (mm) ふとん：約 幅1000×奥行2000×高さ60 (mm) 脚ユニット：約 幅480×奥行260×高さ200 (mm)			
重量	本体：約5Kg 布団：約7Kg 脚ユニット：約2Kg			
電源コード	約2.3m	接続コード	約1.6m	
接続ホース	約1.6m			
付属品	シーツ(1枚) 乾電池(単3形2個) 乾電池(単4形2個)			
医療用具承認番号	20900BZZ00521000			

●温度はJIS C9210に基づく測定値です。(室温20℃)

●標準消費電力量は室温10℃で、厚さ5cmの掛けふとんを用い8時間通電した時の平均値です。